

令和2年1月10日

報道機関 各位

## 医療現場でニーズ・シーズ交換のイベント開催

工業先進国の我が国にあって、製品の付加価値が高いにも関わらず、医療福祉機器は輸入超過の状態にあります。それは見方を変えれば、この産業分野には伸び代があるということです。しかし地域の産業界にとっては、医療福祉分野への参入は大きな魅力であるとともに課題となっています。

富山大学は、富山県新世紀産業機構の委託事業として、地域企業の皆様に附属病院の現場を観察してもらい、医療スタッフと交流していただくイベントを下記の日程で開催します。医療の現場において直接、現場のニーズと企業の開発シーズを交換する県内発のイベントであり、地域の新産業創成につながることを期待されます。詳細は別紙を参照ください。

つきましては取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

### 記

イベント名：富山大学附属病院リハビリテーション科セミナー&医療現場見学会

日時：2020年2月27日（木）17：00～19：30

内容・場所：

17:00～17:50 第1部 セミナー／富山大学附属病院臨床講義室2

18:00～18:45 第2部 医療現場見学会／同病院リハビリテーション科

18:55～19:30 第3部 座談会形式による現場スタッフと企業のニーズ・シーズ交換会／同病院管理棟3階大会議室中

以上

【本件に関する問い合わせ先】  
富山大学 学術研究部工学系（工学部）  
教授 田端俊英  
TEL. 076-445-6742 直通

# 富山大学附属病院 リハビリテーション科 セミナー&医療現場見学会

2020年2月27日  
木曜日  
17:00~19:30  
参加費無料



主催：国立大学法人富山大学

公益財団法人富山県新世紀産業機構 委託事業「令和元年度メディカルデザイン開発推進事業」

協力：経済産業省中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局、株式会社北陸銀行

集合場所：富山大学附属病院 臨床講義室2

工業先進国の我が国にあって、医療福祉機器は珍しく輸入超過の状態にあります。それは見方を変えれば、医療福祉機器産業分野に伸び代があるということです。ただ、医療福祉機器産業に参入するためには現場のニーズを知ることが必要です。今回のイベントでは当学附属病院リハビリテーション科を舞台として、企業の皆様に医療の現場を観察していただき、現場のスタッフと交流する場を設けます。是非、このイベントをきっかけに産学連携の医療福祉機器開発にご参加ください。このような連携開発に興味を持っている教職員・学生の参加も歓迎いたします。

受付 16:30~

## 第1部 17:00~17:50 セミナー

「リハビリテーション・福祉分野における産学官連携プロジェクト  
の可能性 — 富山から全国に発信できること」

講師：富山大学附属病院リハビリテーション科教授 服部 憲明

概要：超高齢化社会を迎えた日本におけるリハビリテーション・福祉分野の

現状と直面している課題について、いくつかのキーワードを挙げて説明します。そして、それらの解決のために医療・福祉機器開発が目指すべき戦略について解説します。



服部教授

## 第2部 18:00~18:45 医療現場見学

見学場所：リハビリテーション科

## 第3部 18:55~19:30 座談会

内容：参加者とリハビリテーション科スタッフでニーズ・シーズを交換

申し込み：電子メールで富山大学研究推進機構 [3ren\\_somu@adm.u-toyama.ac.jp](mailto:3ren_somu@adm.u-toyama.ac.jp)まで、1) 参加希望者全員のご氏名、2) ご所属、3) ご役職、4) 電子メールアドレス、5) 得意とする技術／事業、(現場見学の際、グループ分けに反映させます)、6) 今後の富山大学の医療関連イベント情報をメール配信させて頂いて良いか否か、をお知らせください。締め切りは2020年2月20日です。定員は30名です。

内容等に関する問い合わせ先：担当教員 田端俊英 メールアドレス [ttabata@eng.u-toyama.ac.jp](mailto:ttabata@eng.u-toyama.ac.jp)



### 富山大学附属病院 駐車場

学生・教職員専用駐車場」のゲートから駐車券をとって中へお入りください。  
 お帰りの際に無料券をお渡します。  
外来患者用の駐車場に駐車されると料金が発生してしまいますのでご注意ください。  
 病院入口から入り、案内板に従って会場にお進みください。

